

お十夜法要

ぶつ みよう えい しゅう

仏名会 併修

秋冷の候、檀信徒の皆さまには、ご清祥の事とお伺い申し上げます。本年最後の法要となります。お十夜法要会と、この一年の間、いつの間にか心に積もる煩惱の垢を洗い流すお勤め「仏名会」を左記の通り執り行います。

お十夜法要は、足利時代（約五百二十年前）に始まる浄土宗独自の法要です。お釈迦様が説かれた『無量寿経』の中に「此に於て善を修すること十日十夜すれば他方諸佛の國土に於て善をなすこと千歳に優れたり」とあります。過去・現在・未来三世の諸仏の仏名を称えてその年の罪障を懺悔し消滅を祈り、礼拝を続ける修行です。

当日は皆さまお誘い合わせの上、ご参詣いただき、身も心も清らかになって、法悦の時間をお過ごしください。ようようご案内申し上げます。

日時 十一月十六日（日曜日）

午後一時 お十夜法要・ご先祖ご供養

午後二時十五分より **ご法話**

◇ご法話 「お念仏で、人は幸せになれるのか」

浄土宗特任布教師

広島教区 悟真寺住職

武田雅志上人



檀信徒各位

良雲山 **長性院**